

みんなの鳥獣対策

上ノ原地区では2023年7～9月、サルの群れが数回出現し、住民の皆さんから相談が寄せられるようになりました。そこで、2024年7月、上ノ原地区の花植え会後にサル対策講習会を開き状況を学んだ上で意見交換等を行いました。鳥獣対策は地域課題。上ノ原地区の皆さんの活動をご紹介します。

上ノ原地区で講習会



民家の屋根に登るサル



地域で話し合い、追い払う

2023年、上ノ原地区の皆さんから寄せられた相談は「サルが今までいなかった地域に出没し威嚇されて怖い」、「早朝の散歩中にサルの群れ（4～5頭）に遭遇し、威嚇された」、「サルが家の屋根の上で糞をしたり、隣の家庭菜園が被害を受けている」、「ごみ捨ての際、ごみステーションの屋根にサルが3頭いて驚いた。赤ちゃんがいるので心配」、「追い払い花火は騒音問題が心配」などでした。

「できることを書き出す」

講習会では、自分でできる対策を書き出しました。最後に意見を発表し、考えを共有しました。皆さんが考えたサル対策は次の通りでした。

- ・庭仕事、ごみ捨て、畑に行くときは花火を携帯する
- ・子連れで花火が使えない時は石などを使い追い払う
- ・ごみ出し後は扉を閉める
- ・ときどき林の方を気にかける

また、追い払い花火も実際に体験しました。「こんなに大きな音

ならサルも逃げてくれるね」といった感想が聞かれ、花火の利用に対する理解が深まりました。講習会後、実際に追い払い花火を使った住民もいました。「講習会で教わった通りに花火を使ったところ、サルは驚いて逃げたき、自信ができました。次もサルが来たら追い払いたいです」と話されていました。



追い払い花火体験

上ノ原地区 花植え会について

上ノ原地区では年2回（7月、11月頃）地域を花で彩る花植え会を実施しています。子供も一緒に仲良く作業します。広報なみえでも周知しますので、興味のある人はぜひご参加ください。

けもの掲示版

サルの群れを見つけて追いかける実戦形式の講座を2024年11月26日(火)、県道34号で実施し、4人が参加しました。

実際に花火を使ったことのある人が対象で、道路上にいたサルを林へ追い上げました。県道34号は車通りが多く、クラクションを鳴らしながら走っていく車がいとも見向きもしませんでしたが、車を止めたり、人が歩いて接近したりすると、驚いて見通しの悪い林地へ逃げていきました。



道路上のサル



講座の参加者

参加者の声

- ・数年前目撃した時と比べるとサルが人に慣れていないことが分かってよかった
- ・実際にサルの反応を見ながら追い払いができたことでイメージが湧いた
- ・地域で自覚をもって追いかける人が増えていくことが重要だと感じた
- ・地域ごとにこの講習会は継続してほしい



花火で追い払う様子

サル群れの追い払い

①、②で追い払いを実施し、立野地区から西側の林地へ追い上げました。

← サル群の移動方向



鳥獣被害の
ご相談は
ウェブからも
できます



連絡用
フォーム



被害状況
確認フォーム



.....

町では有害鳥獣対策に取り組む皆さんをサポートしていきます。

皆さんの鳥獣対策がありましたら、ぜひお話を聞かせてください。

.....



問 農林水産課農林水産係
TEL 0240 (34) 0246

農林水産課の有害鳥獣対策を紹介

防護柵の貸与（出荷を目的とした農地に限る）

追い払い花火の配布

鳥獣被害に関する勉強会



町ホームページ
でもご覧いただけ
ます